

第107期 事業のご報告

ミニディスクロージャー
自・2024年4月1日 ～ 至・2025年3月31日





皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素より甲府信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫は、大正7年に産業組合法に基づく「甲府信用組合」として創業して以降、昭和、平成、令和と4つの時代にわたり、地域社会の発展とともに今日の営業基盤を築いてまいりました。これもひとえに、皆さまの温かいご理解と格別のご支援の賜物と深く感謝いたします。

ここに第107期の事業概況と決算内容を取りまとめましたのでご報告申し上げます。

2024年度の日本経済は、日本銀行による17年ぶりの政策金利上げが実施され、長期間にわたるゼロ金利政策から「金利ある世界」へ転換したことで、デフレ脱却と健全な成長へ向けて進み始めた一年となりました。

一方、県内経済に目を向けますと、継続する物価上昇、労働力不足とそれを補うためのデジタル化への対応、事業承継問題など、当金庫の主要な取引先である中小企業の皆さまにおかれましては、依然として多様な課題に直面されています。

このような経済環境下において、当金庫では創業の精神である「地元との共存共栄」の実践に努めてまいりました。

この結果、預金の期末残高は5,388億円、貸出金の期末残高は2,296億円となり、ともに順調に増加しました。また、経常収益は67億68百万円、本業の収益力を示すコア業務純益は17億94百万円、当期純利益は10億57百万円と増収増益となり、経営の健全性を示す自己資本比率においても19.05%に向上し、引き続き高い水準を維持しております。

2025年度の経済見通しは、賃上げに後押しされる個人消費の増加や、企業の堅調な設備投資意欲など、内需主導による緩やかな持ち直しの機運も見られるものの、米国による関税政策など外的要因による不確実性の高まりは懸念材料となり、この先の県内経済に波及する様々な影響について留意が必要です。

当金庫は、引き続き経済動向の把握に努め、地域の皆さまの様々な課題に対し役職員一丸となって真摯に対応しながら、日々の業務に取り組んでまいります。

皆さまには、より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

理事長 **岩下 浩**

甲府信用金庫の概要

あなたの未来へ

こうしんと!

With KOUSHIN!



『武田の信ちゃん』

名 称	甲府信用金庫	預 金	538,891百万円
本 店	〒400-0031 甲府市丸の内2丁目33番1号 TEL055-222-0231 (代表)	貸 出 金	229,626百万円
創 立	1918年5月4日	自己資本比率	19.05%
会 員 数	33,083人	常勤役職員数	305人
出 資 金	1,605百万円	店 舗 数	21店舗
		A T M設置数	店舗内20店舗38台 店舗外21カ所22台

事業の概要

第107期は、新中期経営計画「Build Frontier 2027」の初年度として、～「変革」と「共創」で生産性の限界を越え、持続的な成長を展望する～をメインテーマとして取り組みました。

また、長引く原材料価格の高騰や歴史的な円安の影響を受けた事業者の皆さまへの資金繰り支援とともに、課題解決に向けた伴走支援に注力しました。

当金庫を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続きましたが、創業の精神である「地元との共存共栄」に徹し、役職員一丸となって業務に取り組んだ結果、以下の業績となりました。

(預 金)

預金残高は、個人のお客さまから3,797億円、法人等のお客さまからは1,145億円をお預けいただいたこと等により、前期比46億円増加した5,388億円となりました。期末残高としては前期に続き過去最高を更新しました。

(貸 出 金)

貸出金残高は、物価高や資材価格高騰等の影響を受けた事業者さまに対する資金繰り支援をはじめ、個人のお客さまに対しては、個々のライフステージに照らしたご提案を通じ、前期比23億円増加した2,296億円となりました。

(為 替)

内国為替取扱件数は前期比31,355件(1.6%)増加の195万件となりました。また総取扱高は前期比719億円(6.2%)増加した1兆2,309億円となりました。

外国為替取扱件数では前期比121件(△5.4%)減少した2,083件となり、総取扱高は前期比16百万ドル(△15.8%)減少した86百万ドルとなりました。

(損益状況)

収益面では、お客さまへの積極的な資金繰り支援のほか、業種に偏らない多くの事業者、個人のお客さまにご利用いただいた結果、貸出金残高は23億円増加しました。これにより、当金庫の主要収益となる貸出金利息においても前期比で1億14百万円の増収となりました。

余裕資金の運用においては、金利上昇局面における将来の余資運用収益確保に向け、評価損が生じている低金利の超長期国債等の売却を行い、利回りの高い債券への入れ替えを行ったことから、有価証券利息配当金は前期比で2億94百万円の増収となりました。

費用面では、金利上昇を背景に預金積金利息は前期比2億37百万円増加しました。また、給与体系見直しによる人件費の増加、事務の効率化に向けた各種システム関連費用の増加などにより経費は2億12百万円増加しました。

これらの結果、2024年度の経常収益は前期比で4億67百万円増加した67億68百万円、貸出金償却等を含めた経常費用は54億28百万円となり、経常利益は13億40百万円の実績となりました。

特別利益、特別損失を加減算した税引前当期純利益は13億39百万円となり、これに法人税等調整額9百万円を含む法人税等合計を計上した結果、当期純利益は前期比で2億27百万円増加した10億57百万円となりました。

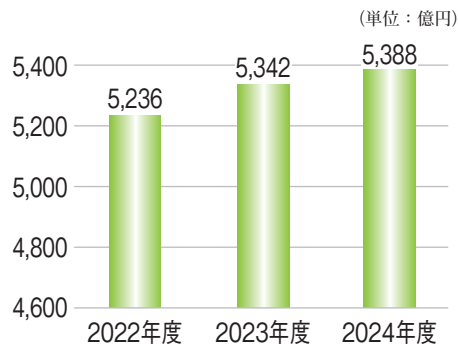
2024年度の業績

預金・貸出金について

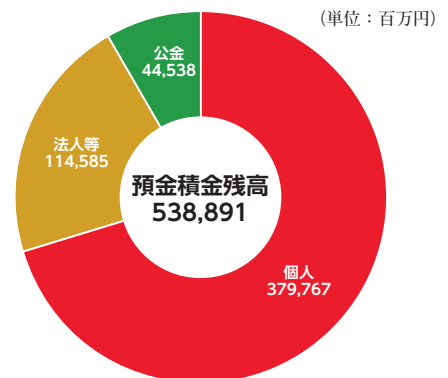
預金の期末残高は、前期比46億円(0.8%)増加し、5,388億円となりました。

期末残高としては前期に続き過去最高を更新しました。

預金残高の推移



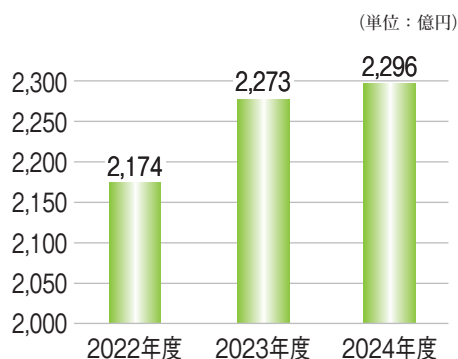
預金者別内訳



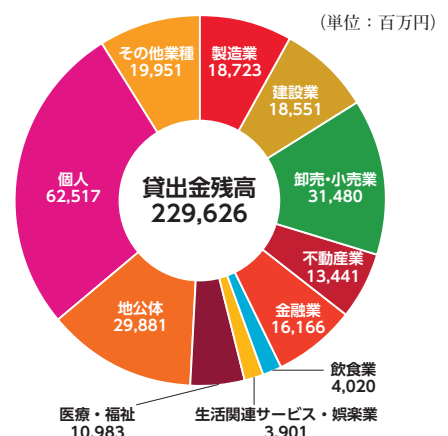
貸出金の期末残高は、前期比23億円(1.0%)増加し、2,296億円となりました。

特定のお取引先や業種に偏ることなく、事業者や個人のお客さまなど幅広く地域の皆さまにご利用いただいております。

貸出金残高の推移



貸出金業種内訳



収益について

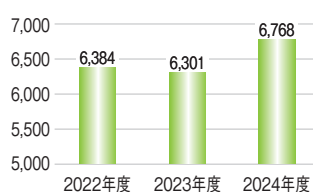
2024年度は、昨年度に引続き、将来の安定収益の確保を目的に保有する債券の入れ替えを行い、許容される範囲で債券売却損失を計上しました。

また、預金金利引上げによる支払利息の増加、物価高騰や各種設備更改による費用負担の増加を要因として経費は増加しましたが、貸出金残高の増加や余資運用利回りの上昇を背景に増収増益となりました。

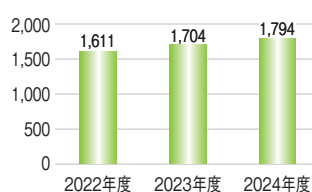
引続き長期的な視点に立ち、経営基盤の強化に努めてまいります。

(単位：百万円)

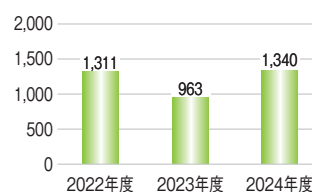
経常収益



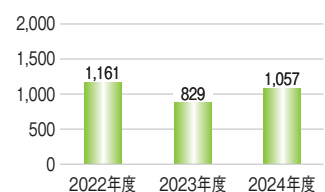
コア業務純益



経常利益



当期純利益



有価証券の状況

有価証券の期末残高は、前期比242億円(15.8%)増加し1,766億円となりました。安定性を重視して公共債等を中心に運用を行っておりますが、主に国内金利が上昇した影響により債券の時価が下落しました。これにより有価証券の評価差額は、その他有価証券が△89億9百万円、満期保有目的の債券が△22億6百万円の評価損となりました。債券の特性により、今後それぞれの債券が満期に近づくにつれて評価差額は解消に向かいます。

有価証券残高構成			(単位：億円)	
	2023年度		2024年度	
	残 高	構成比	残 高	構成比
国債	196	12.9%	402	22.7%
地方債	295	19.3%	334	18.9%
社債	869	57.0%	850	48.1%
外国証券	50	3.2%	46	2.6%
株式	0	0.0%	0	0.0%
その他証券	111	7.2%	131	7.4%
合 計	1,523	100.0%	1,766	100.0%

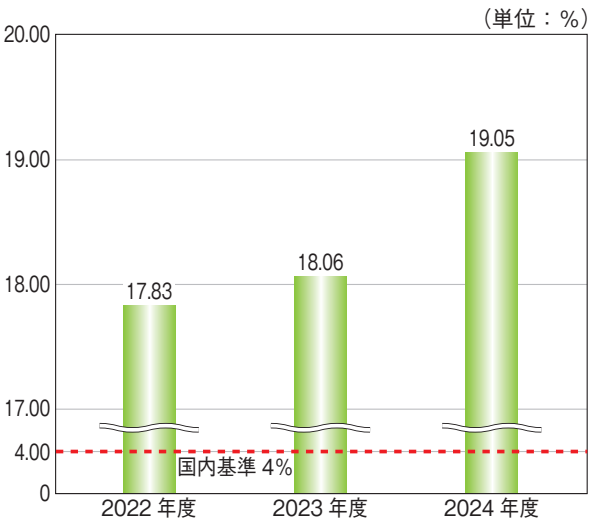
有価証券時価			(単位：億円)			
	2023年度			2024年度		
	取得原価	時 価	評価差額	取得原価	時 価	評価差額
その他有価証券	1,189	1,139	-50	1,178	1,089	-89
満期保有目的の債券	384	390	5	676	654	-22
合 計	1,573	1,529	-44	1,855	1,744	-111

自己資本比率

金融機関の経営の健全性・安全性を示す指標である自己資本比率は、前期比0.99ポイント上昇し、19.05%となり、健全性は更に高まりました。

項 目		2024年度
(1) コア資本にかかる基礎項目		31,515
普通出資または非累積的永久優先出資にかかる会員勘定の額		30,664
うち 出資金および資本剰余金の額		1,605
うち 利益剰余金の額		29,152
コア資本にかかる基礎項目の額に算入される引当金の合計額		851
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額		851
(2) コア資本にかかる調整項目（控除項目）		540
無形固定資産の額の合計額		91
繰延税金資産の額		-
前払年金費用の額		448
自己資本の額 (1) - (2)		30,975 (分子)
(3) リスク・アセット等		162,598 (分母)

$$\frac{30,975}{162,598} \times 100 = 19.05\%$$



金融再生法債権の状況

当金庫は、資産の健全性を維持するため、厳格な自己査定に基づき、適正に償却・引当を行っています。金融再生法に定められた開示債権は下記の表のとおりですが、それぞれ担保・保証および引当金でカバーすることにより、資産の健全性は引き続き維持されています。

金融再生法開示債権 (単位：百万円)			
区 分	2023年度	2024年度	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ①	4,338	3,905	
危険債権 ②	5,556	6,086	
要管理債権 ③	1,110	1,113	
うち3か月以上延滞債権	-	140	
うち貸出条件緩和債権	1,110	973	
正常債権 ④	216,991	219,156	
合 計 ⑤	227,996	230,263	
金融再生法上の不良債権計 ⑥=①+②+③	11,005	11,106	
総与信に対する割合 ⑥÷⑤×100	4.82%	4.82%	

金融再生法上の不良債権に対する保全状況 (単位：百万円)			
区 分	2023年度	2024年度	
貸倒引当金 ⑦	3,083	2,901	
担保・保証等による回収見込額 ⑧	7,228	7,404	
保全額 ⑨=⑦+⑧	10,311	10,305	
保全率 ⑨÷⑥×100	93.69%	92.78%	
担保・保証等控除後債権に対する引当率 ⑦÷(⑥-⑧)×100	81.64%	78.36%	

(注) 貸倒引当金は、個別貸倒引当金および要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

SDGs への取り組み

地方自治体との連携



当金庫は「やまなしSDGsプラットフォーム」「甲府市SDGs推進パートナー」に参画し、取引企業等へ「やまなしSDGs登録制度」の周知や登録サポートを行い、山梨県内のSDGsへの取り組みを後押ししています。

これからも地域金融機関としてこの活動をさらに拡大・推進し、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指してまいります。

キッズフリマ開催



小学生の金融リテラシーの向上やリユース意識の醸成などを目的に、「キッズフリマ」を開催しました。

午前・午後各24ブースの出店エリアには、事前に抽選で選ばれた小学3年生以上のお子さん、延べ76人が自身が使った本やおもちゃなどの販売を行いました。また、買い手として来場されたお子さんは延べ397人を数え、大変な盛況振りでした。

これからも地域金融機関としての役割を認識し、地域の方々の金融リテラシー向上の一助となるよう、様々な年代に向けた取り組みを進めてまいります。

スポーツを通じた地域活性化への取り組み



▲ヴァンフォーレ甲府

■ヴァンフォーレ甲府

第30回・第31回「がんばれ！ヴァンフォーレ甲府定期預金」の販売金額に応じて最大100万円ずつ、合計200万円をチーム強化資金として贈呈しました。

この取り組みは平成7年から開始し、強化資金は累計で2,230万円となりました。



▲山梨クィーンビーズ

■山梨クィーンビーズ

第1回「応援しよう！クィーンビーズ定期預金」の販売の他、コラボ企画として、山梨クィーンビーズが実施する「古着リサイクルキャンペーン」への協賛や、当金庫に勤務している山梨クィーンビーズ選手による「甲府信用金庫紹介動画」を作成しました。

12月には当金庫冠マッチを開催し、両チーム選手へ記念品を贈呈しました。

これからもスポーツを通じて地域の活性化に取り組んでまいります。

財務諸表

貸借対照表

第107期 2025年3月31日現在		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	3,690	預金積金	538,891
預け金	151,024	当座預金	9,350
買入金銭債権	117	普通預金	255,642
有価証券	176,610	貯蓄預金	967
国債	40,248	通知預金	1,695
地方債	33,481	定期預金	245,837
社債	85,042	定期積金	7,979
株式	17	その他の預金	17,419
その他の証券	17,821	借入金	4,150
貸出金	229,626	借入金	4,150
割引手形	320	その他の負債	2,086
手形貸付	19,312	未決済為替借	249
証書貸付	196,126	未払費用	774
当座貸越	13,866	給付補填備金	1
外国為替	354	未払法人税等	208
外国他店預け	354	前受収益	162
その他資産	3,547	払戻未済金	23
未決済為替貸	161	払戻未済持分	0
信金中金出資金	2,681	職員預り金	235
未収収益	642	金融派生商品	0
金融派生商品	3	リース債務	26
その他の資産	59	資産除去債務	246
有形固定資産	5,016	その他の負債	156
建物	3,616	賞与引当金	105
土地	1,214	役員退職慰労引当金	153
リース資産	24	睡眠預金払戻損失引当金	1
その他の有形固定資産	162	偶発損失引当金	175
無形固定資産	127	債務保証	474
ソフトウェア	104	負債の部合計	546,038
その他の無形固定資産	22	(純資産の部)	
前払年金費用	620	出資金	1,605
繰延税金資産	3	普通出資金	1,605
債務保証見返	474	利益剰余金	29,152
貸倒引当金	△ 3,390	利益準備金	1,849
(うち個別貸倒引当金)	(△ 2,714)	その他利益剰余金	27,303
資産の部合計	567,824	特別積立金	26,030
		当期末処分剰余金	1,273
		処分未済持分	△ 62
		会員勘定合計	30,695
		その他有価証券評価差額金	△ 8,909
		評価・換算差額等合計	△ 8,909
		純資産の部合計	21,785
		負債及び純資産の部合計	567,824

(単位：円)

当期末処分剰余金	1,273,196,248
----------	---------------

これを下記のように処分いたします。

剰余金処分額	1,030,889,052
普通出資に対する配当金(年2%)	30,889,052
特別積立金	1,000,000,000
繰越金(当期末残高)	242,307,196

以上のとおりであります。

2025年6月

甲府信用金庫

会長	小田切	繁	理事	三森中
専務理事	岩下	浩	理事	吉澤宏
常務理事	山下	一	理事	上田文彦
常勤理事	小尾	好彦		
常勤理事	深澤	大利		
常勤理事	雨宮	正利		

損益計算書

第107期 2024年4月1日から2025年3月31日まで		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常収益	6,768,556	経常費用	5,428,334
資金運用収益	5,823,614	資金調達費用	365,180
貸出金利息	3,794,626	預金利息	357,950
預け金利息	441,472	給付補填備金繰入額	1,238
有価証券利息配当金	1,535,871	借入金利息	4,899
その他の受入利息	51,643	その他の支払利息	1,092
役務取引等収益	657,979	役務取引等費用	630,789
受入為替手数料	301,743	支払為替手数料	88,838
その他の役務収益	356,236	その他の役務費用	541,950
その他業務収益	79,125	その他業務費用	513,946
外国為替売買益	25,708	国債等債券売却損	487,349
国債等債券売却益	110	国債等債券償還損	16,138
その他の業務収益	53,305	国債等債券償却	8,644
その他経常収益	207,836	その他の業務費用	1,814
貸倒引当金戻入益	158,867	経常費用	3,812,920
償却債権取立益	19,642	人件費	2,434,198
株式等売却益	110	物件費	1,250,604
その他の経常収益	29,216	税金	128,117
経常費用	5,428,334	その他経常費用	105,497
資金調達費用	365,180	貸出金償却	15,850
預金利息	357,950	株式等売却損	110
給付補填備金繰入額	1,238	その他の経常費用	89,536
借入金利息	4,899	経常利益	1,340,221
その他の支払利息	1,092	経常損失	906
役務取引等費用	630,789	固定資産処分損	906
支払為替手数料	88,838	税引前当期純利益	1,339,315
その他の役務費用	541,950	法人税、住民税及び事業税	273,024
その他業務費用	513,946	法人税等調整額	9,201
国債等債券売却損	487,349	法人税等合計	282,226
国債等債券償還損	16,138	当期純利益	1,057,089
国債等債券償却	8,644	繰越金(当期首残高)	216,106
その他の業務費用	1,814	当期末処分剰余金	1,273,196
経常費用	3,812,920		
人件費	2,434,198		
物件費	1,250,604		
税金	128,117		
その他経常費用	105,497		
貸出金償却	15,850		
株式等売却損	110		
その他の経常費用	89,536		
経常利益	1,340,221		
経常損失	906		
固定資産処分損	906		
税引前当期純利益	1,339,315		
法人税、住民税及び事業税	273,024		
法人税等調整額	9,201		
法人税等合計	282,226		
当期純利益	1,057,089		
繰越金(当期首残高)	216,106		
当期末処分剰余金	1,273,196		

上記の各項を監査した結果、すべて法令および定款に従い、正確であることを認めます。

2025年6月3日

常勤監事	加賀美 一 久	(注) 監事平出亘、久保嶋仁は信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。
監事	平出 亘	
監事	久保嶋 仁	

※2024年度の計算書類は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、太陽有限責任監査法人の監査を受けております。

地区別総代一覧

総代の任期は3年で、定数は100人以上130人以内です。当金庫では、総代選任のために当金庫の営業地区を7地区の選任区域に分け、会員数に応じて各選任区域ごとに総代定数を定めております。

なお、2025年3月31日現在の会員数は33,083人で、総代数は110人となっており、地区別の総代は、下記の皆さまに就任いただいております。

任期：2025年3月30日から
2028年3月29日まで

2025年3月31日現在							
甲府北地区 定数9名	長田 良一 中 込 徹	柏 俊樹 西 中山 実	数 野 三 郎	坂 本 政 彦	滝 田 雅 彦	丹 沢 良 二	寺 島 司
甲府中央地区 定数10名	芦 沢 俊 行 清 水 栄 一	雨 宮 俊 彦 戸 田 克 己	飯 野 正 久 山 本 武 一	薬 石 向 山 孝 友 明 社 長	岡 裕 保	金 井 一 憲	近 藤 栄 一
甲府南地区 定数23名	浅 川 有 人 鈴 木 政 孝	上 野 茂 樹 大 新 工 業 薬 基 会 長 大 村	荻 野 寛 二 露 口 直 彦	カ ワ サ キ 真 示 社 長 川 崎	河 阪 敏 明	山 光 石 油 眞 一 社 長 望 月	清 水 孝 弘
	望 月 か お り	望 月 和 彦	望 月 尚	森 田 涼 子	矢 崎 京 子	樋 口 勇 人	松 本 一 雄
	依 田 道 徳	よ っ ち ゃ ん 食 品 工 業 薬 社 長 金 井 芳 朗					
峡北地区 定数13名	秋 山 加 代 子 平 賀 義 洋	入 江 薫 深 澤 哲 郎	岩 下 達 也 藤 森 正 司	内 田 安 雄 船 木 上 次	小 野 雅 子 丸 山 孝 佳	小 宮 山 浩 之 山 寺 英 一 郎	仲 山 一 仁
峡東地区 定数24名	芦 澤 一 男 神 宮 司 忍	雨 宮 清 新 谷 一 男	池 田 善 一 地 場 亜 紀 子	植 野 正 人 辻 真 由 美	大 村 洋 鶴 田 俊 仁	佐 野 康 志 土 橋 千 昭	志 村 興 一 根 津 寿 一
	原 田 孝 典	保 坂 一 仁	堀 内 実	松 坂 浩 志	松 土 雪 子	三 科 浩 司	向 山 秀 男
	村 田 政 仁	矢 野 潔	薬 有 井 三 電 会 長 保 坂 吉 彦				
峡中地区 定数29名	天 野 晴 夫 川 手 一 弘	井 口 和 則 河 村 二 四 夫	岩 田 光 史 小 池 孝 治	大 木 嘉 樹 興 水 隆 司	小 田 切 ま さ 江 三 枝 幹 弥	片 山 卓 見 櫻 本 真 由 美	川 口 弘 之 薬 サ ン シ ン 精 工 社 長 土 橋 信 廣
	代 田 一 郎	田 邊 文 子	中 央 物 産 薬 会 長 保 坂 吉 彦	寺 田 真 理	中 澤 宏 幸	原 田 哲	福 沢 敏 治
	藤 精 機 眞 浮 社 長 新 藤	薬 フ ラ ワ ー セ ン タ ー マ ツ オ 社 長 松 尾 和 子	古 屋 守 正	三 宅 勝 志	吉 田 雄 介	依 田 昌 樹	米 山 正 仁
	若 尾 恭 一 郎						
峡南地区 定数2名	石 澤 啓 一 郎	依 田 英 一					

(注) 法人名で記載のある総代は法人総代です。(五十音順・敬称略)

庶務の概要

1. 総代会
2024年6月14日、常磐ホテル富士の間において第106期通常総代会を開催し、下記議案が原案どおり承認可決されました。
- 報告事項
第106期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
- 決議事項
第1号議案 第106期剰余金処分案承認の件 第2号議案 会員除名の件 第3号議案 総代候補者選考委員の選出の件
第4号議案 理事選任の件 第5号議案 監事選任の件 第6号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
2. 主たる登記事項
2024年4月3日、出資の総口数(32,587,269口)および出資総額(1,629,363,450円)の変更を登記しました。

ネットワーク (2025年6月現在)

店舗一覧

	住 所	TEL
① ● 本店営業部	甲府市丸の内 2 丁目 33-1	055-222-3322
② ● 湯村支店	甲府市湯村 3 丁目 4-34	055-253-1528
③ ● 緑町支店	● 甲府市若松町 6-26	055-233-0148
④ ● 南支店	甲府市住吉 1 丁目 12-4	055-235-1271
⑤ ● 西支店	甲府市徳行 2 丁目 12-6	055-226-3024
⑥ 国母支店 (西支店内)	甲府市徳行 2 丁目 12-6	055-226-4422
⑦ ● 東支店	● 甲府市和戸町 353-59	055-237-6831
⑧ ● 朝気支店	甲府市朝気 1 丁目 1-39	055-237-3511
⑨ ● 大里支店	甲府市大里町 4180-1	055-241-3521
⑩ ● 塩山支店	甲州市塩山上 於曾 674	0553-33-3233
⑪ ● 加納岩支店	山梨市上神内川 1184	0553-22-2331
⑫ ● 韮崎支店	韮崎市本町 1-5-28	0551-22-1535
⑬ ● 長坂支店	北杜市長坂町長坂上条 2057	0551-32-3235
⑭ ● 昭和支店	中巨摩郡昭和町上河東 1324-1	055-288-0900
⑮ 田富支店	● 中央市山之神 1122-530 流通センター内	055-273-2611
⑯ ● 甲斐支店	甲斐市天下条 984	055-277-5831
⑰ ● 竜王南支店	甲斐市西八幡 1258-3	055-279-2171
⑱ ● 櫛形支店	南アルプス市小笠原 510-16	055-282-6311
⑲ 玉穂支店	● 中央市若宮 36-4	055-274-3100
⑳ ● 白根支店	南アルプス市在家塚 901-1	055-283-8339
㉑ ● 石和支店	笛吹市石和町窪中島 106-1	055-263-9393
こうしんローンコミュニティ昭和	中巨摩郡昭和町上河東 1324-1 昭和支店内	055-288-0031

出張所(店外ATM)一覧

● 本店営業部甲府駅前出張所 湯村支店北出張所
● 南支店オギノ上今井店出張所
● 西支店国母出張所
● 朝気支店プラザパークス出張所
● 朝気支店オギノイーストモール出張所
● 塩山支店オギノ甲州店出張所
● 加納岩支店オギノ山梨ショッピングセンター出張所
● 加納岩支店イッツモア山梨店出張所
● 韮崎支店ラザウォーク甲斐双葉出張所
● 韮崎支店オギノ須玉店出張所
● 長坂支店きららシティ出張所
● 長坂支店大泉出張所
● 甲斐支店パークス敷島出張所
● 甲斐支店響が丘出張所
● 竜王南支店パークス出張所
● 櫛形支店オギノ峡西店出張所 櫛形支店増穂出張所
● 白根支店オギノ八田店出張所
石和支店一宮出張所 ※2025年8月廃止予定
石和支店ツルハ笛吹出張所

●…ATM は日曜・祝日も稼働
当金庫では、全てのATMが視覚障
がい、者対応となっております。

山梨信金と共同設置の出張所につい
ては、当金庫主幹事分のみを記載し
ています。

●…昼休み休業 (平日 11:30 ~
12:30) 導入店舗

ATMお引き出し手数料
(当金庫のキャッシュカードをご利用の場合)

平日	8:00~	無 料
	18:00~	110円
土曜日	8:00~	無 料
	14:00~	110円
日曜・祝日	8:00~	110円



この製品は、適切に管理された FSC® 認証林、
再生資源およびその他の管理された供給源か
らの原材料で作られています。